



沖縄学習センター

キャンパス ニライ

第103号

放送大学 沖縄学習センター

TEL : 098 (895) 5952

FAX : 098 (895) 5953

〒903-0129 西原町字千原 1 番地

(琉球大学構内：地域国際学習センター棟 4階・5階)



放送大学沖縄学習センターは、琉球大学構内地域国際学習センター棟4階・5階にあります。

放送大学の在學生であれば誰でも利用できます。

学習スペースや飲食可能なスペースもあり、在學生との交流もできます。気軽にご利用ください。

~~~~~ 目 次 ~~~~~

- 1・・・新入生オリエンテーション、学生証の受け取りは所属センターで
- 2・・・事務室より
- 4・・・行ってみよう！見てみよう！沖縄県立図書館（4階）「放送大学コーナー」
- 5・・・かっちゃん先生のゆんたくコーナー、客員教員による公開講演会
- 6・・・連載コーナー 山本 秀幸先生、遠藤 光男先生
- 9・・・学生寄稿 放送大学での学びが私の未来を拓く
- 11・・・視聴学習室・図書室からのお知らせ
- 13・・・2022 年度第1 学期ゼミ開講のお知らせ

2022年度第1学期 新入生オリエンテーション



2022年4月入学生の「新入生オリエンテーション」を、2022年4月10日に開催しました。仲本教務主幹より単位修得の流れ、卒業要件やシステム WAKABA の利用などについてDVD を用いながら、説明がありました。



仲本教務主幹による説明



システム WAKABA や
大学生生活についてなど DVD 視聴



学生証の受け取りは所属センターで



学生証は、所属学習センター窓口で交付しています。

学習センターを利用する場合や、各種証明書の交付を受ける場合、学割証を発行・利用する場合、放送大学セミナーハウスを使用する場合など、さまざまな場面で呈示が必要です。

学生ご本人に交付します。顔写真が未登録の方は交付できませんので、事前の登録をお願い



します。顔写真の登録方法については「学生生活の栞」やウェブサイトを参照するか、学習センターへお問い合わせください。

*新入生の方…入学許可書をお持ちになり、窓口でお受け取りください。

*在学学生の方…有効期限が切れた学生証と引き換えに、窓口でお受け取りください。



Zoom 講習会を三日間開催



沖縄学習センターでは、昨年度に引き続き、沖縄学習センターの学生を対象に Zoom 講習会を三回にわたって開催しました。4月22日、27日は学習センター ICT 学習室で、28日は自宅とセンターを結んで行いました。

講習会では、Web (Zoom) による面接授業が受講できる基礎的なレベルを目指し、三日間で8名の学生が参加しました。

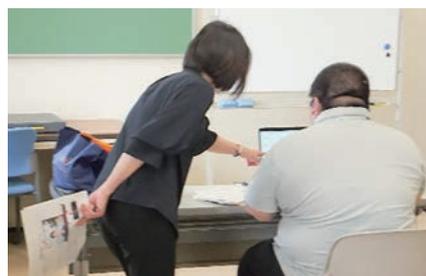


受講に当たっては、カメラ付きのパソコン、タブレットを持参 (自宅受講の場合は所有) 可能であること、メールの送受信が可能であること等を条件としました。

しかし、パスワードが分からない、情報セキュリティー研修を受講していなくて Wi-Fi が繋がらない、自宅にあるパソコンは卓上型のため持参できなかったなどのトラブルも生じました。

講習会では、前回同様、TA としてセンター職員が学生をサポートし、川本所長が講師を務めました。

三回目の講習では、今回初めて自宅とセンターを繋いだ講習を行いましたが、学生が自宅へ帰宅途中で受講時間に遅れるなど諸問題が発生し、センター職員も戸惑う場面がありました。更に、自宅で講習を受講した学生から、センターで一度受講したいとの要望があり、7月29日 (金) に追加開講することになりました。沖縄学習センターウェブサイトの詳細掲載中。



パソコンや通信手段を最大限活用しながら学びを止めない放送大学として、色々な課題の発見もありました。今後に向けた実りある講習会となりました。



単位認定試験の準備はできていますか



2022年7月15日 (金) 9:00から7月26日 (火) 17:00までの間、単位認定試験が行われますが、今年度から Web (自宅等) での受験が基本となり、システム WAKABA にアクセス後、その中で試験問題を閲覧し、Web で回答することになります。

ただし、「自宅等にインターネット環境がない方」「パソコン操作が困難な方」は、学習センターでの受験が可能です。その際は、事前に大学本部への申請が必要です。「センター受験」であっても、試験問題はシステム WAKABA から閲覧します。

不明な点がありましたら、沖縄学習センター (098-895-5952) までご連絡ください。



2022 年度学長裁量経費に採択される

沖縄学習センターでは、2022 年度学長裁量経費プロジェクトに申請し、この度採択の通知を受けた。今年度から募集対象が「提案型」と「委嘱型」の二つに分かれた。

これまでの募集は「提案型」で、新規に『学習センター主催同時双方向 Web 授業「心理学実験（基礎）」の開設支援事業』が加わった。学長から申請依頼があったのが4月6日で、回答期限は5月1日。「委嘱型」に申請するにはあまりにも日程が短すぎた。結果的には「委嘱型」の締切りは一週間延長され、5月8日となった。

当センターは「提案型」のみの一本に絞った。プロジェクト名を「放送大学沖縄学習センター学生による地域住民のための無料講習会」とし、学生参画による地域社会への貢献を前面に打ち出した事業を展開する。

当センターで特異な才能・資格を持つ学生が講師となって、地域住民を対象に学生の知的資源を提供すること（地域貢献）、そしてそのことにより放送大学学生募集（広報活動）にも繋げることを目的とした。具体的には、「沖縄の三線と踊りの基本を学ぶ」と「基礎から学ぶ宅建入門」の二つの講習会を開設する。

「沖縄の三線と踊りの基本を学ぶ」では、2 時間の講習会を計 4 回（8 月 17 日開始）行い、基本的な琉球三線の弾き方と踊りの基本について指導する。講師は「三線サークル」のメンバーで、三線の師範免許を持つ学生が務める。受講定員は 10 名。



「基礎から学ぶ宅建入門」では、宅地建物取引士の資格を持ち、英語クラブ「BRUSH UP」の代表でもある学生が講師を務める。2 時間の講習会を 6 回（9 月 4 日開始）行う。受講定員は 12 名。

申込期間については、センターのウェブサイトなどで通知する予定。

講習会は、現役の学生が講師となって地域住民に情報発信することにより、放送大学を PR することができるため広報活動（学生募集）としても最も効果的な方法の一つといえる。また、学生のスキルアップにもつながり事業の効果が期待できる。



活用していますか？システム WAKABA

大学生活を続けるにあたって単位修得状況や、大学からの各種情報、お知らせなどを知ることは大切です。



例えば、学生カルテの、「単位修得状況情報」は、自分の修得した単位や卒業までに修得すべき単位の情報が一目でわかる表になっており、学習計画を立てる上で重要な情報です。システム WAKABA で、自分の情報を得ながら「目標」に向けた学習計画を確実なものにしてください。不明な点がありましたら、お電話(098-895-5952)での問い合わせや、直接窓口へお尋ねください。

行ってみよう！
見てみよう！

沖縄県立図書館（4階）「放送大学コーナー」

放送大学沖縄学習センターは、平成31年3月27日に沖縄県立図書館と締結を結び、「放送大学コーナー」を沖縄県立図書館4階に設置することができました。

コーナーには、印刷教材（テキスト）や各種パンフレット、出願期間中は、募集要項を展示し配付しています。放送大学の印刷教材は貸し出し不可ですが、閲覧ができます。タブレットの貸し出しもしていますので、放送大学への入学を検討している方や視聴学習したい方は、放送授業を視聴学習できます。タブレットの貸し出し方法については、沖縄県立図書館スタッフへお尋ねください。

沖縄県立図書館では、イベントも開催されますので、沖縄県立図書館のホームページも併せて要チェックです！



放送大学の印刷教材を読む事も、タブレットで視聴も可能（タブレット使用申請については県立図書館スタッフへ要確認！）。各種パンフレットは、持ち帰りOKです。

沖縄県立図書館には、資料や魅力的な書籍があり、ゆったりした環境で本に触れることができます。



学生募集期間には、募集要項も受け取ることが可能。印刷教材や、お試し視聴をしながら、出願検討ができちゃう。



まなぴーもいるよ～



沖縄県立図書館のマスコットキャラクター **LALAちゃん**も探してみてね。



LALAちゃん

毎年度、年2回（前期・後期）、沖縄学習センターの客員教員による一般向け公開講演会を、沖縄県立図書館のホール（3階）で、開催しています。



かっちゃん先生（森山克子先生）のゆんたくコーナー

食はクスイムン（薬になるもの）



日々、生命を維持し、成長するうえで大切な「食」の大切さを身近な人に漢字からお伝えしませんか！

食

「食」という漢字を分解すると【人+良=食】となって人を良くするものが「食」です。教育界では「口元をみなさい」という言葉があり「口から何が入り、口からどんな言葉が出ているのか？健康に悪いものを食べてないか？粗雑な言葉を発してないか？」など、子どもをより良くしていくために口元の出入りを重要視しています。

100年人生を健康で生き生き、楽しくクリエイティブに生きるために、自らの口元レッツチェック！

日ごろから「食」を大切にしたいものですね。

一緒に「食はクスイムン」を学んでいきましょう！



客員教員による公開講演会

in 沖縄県立図書館ホール（3階）



今年度も、沖縄学習センターの客員教員による一般向け公開講演会を沖縄県立図書館ホールにて開催します。この機会に是非、先生方のお話を聞きに、そして、普段会えない先生方に会いにきてください。

* 前期分については沖縄学習センターのウェブサイトにも掲載中。

* 参加申込必須・各講演会定員30名

沖縄学習センター：098-895-5952

・ 2022年7月24日（日）14:00～15:30

高木 博 先生 「脳の健康を増進するには？」

・ 2022年7月31日（日）14:00～15:30

遠藤 光男先生 「顔の認識・記憶について」

・ 2022年8月 7日（日）14:00～15:30

古川 卓 先生 「ロール・プレイングと心の健康」

・ 2022年8月14日（日）14:00～15:30

森山 克子先生 「大人の食育-ちむどんどんから考える-
次の世代に残したい沖縄の家庭料理」



* 後期分（1月～2月）については、後日掲載します。

客員教員：山本 秀幸

学習相談日：毎週水曜日

10:00~13:00

専門分野：生化学・薬理学

神経化学・栄養生化学



「人類と最も深い関わりを持つクスリ、モルヒネ」の話(2)

モルヒネは、癌による疼痛などの激しい痛みを抑える作用（鎮痛作用といいます）を有しています。一方、モルヒネには多幸感を引き起こす作用もあります。そのために、その使用が法律で規制される前には、世界中で大量に使用され、社会や人々を荒廃させてきました。

さて、ここまでが前回の話ですが、今回はなぜモルヒネが痛覚を抑制するのかについて、科学的に考えてみたいと思います¹⁾ (1)NEW 薬理学第7版、南江堂)。

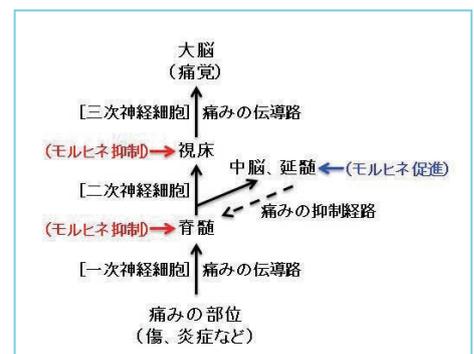
私達の痛覚情報は、神経細胞が持つ長い線維を電気信号として伝わります。まさにこの線維は電線のようなものですが、痛みの部位から大脳の痛覚を感じる部分までは、3種類の神経細胞を経由する必要があります(図参照)。すなわち、痛みの発生を感知した神経細胞を1番目(図の一次神経細胞)とすると、脊髄で2番目の神経細胞(二次神経細胞)に痛覚情報が受け渡され、視床とよばれる部分で、3番目の神経細胞(三次神経細胞)に受け渡されます。詳細は省略しますが、この痛覚情報の受け渡しの過程には複雑な化学反応が関与しています。リレー選手がバトンを受け渡す時には、走る技術とは異なる技術が必要であることを考えていただければ良いかもしれません。実は、モルヒネはこの二箇所の部位での痛覚情報の受け渡しを抑制します(図の赤字)。そのため、モルヒネを使用すると、大脳の、「痛い!」と感じる部位に到達する痛覚情報が減弱します。

さらに、モルヒネは、別の機構によっても鎮痛作用を発揮します。脊髄の神経細胞(二次神経細胞)の神経線維は視床へと向かいますが、視床の手前に位置する中脳と延髄の二箇所で神経線維に枝分かれが生じます。この枝分かれの方に流れた電気信号は、中脳と延髄に存在する「痛覚の抑制中枢」を刺激します。刺激により抑制中枢に発生した電気信号は、痛みの抑制経路として脊髄へと下降します(図参照)。そして二次神経細胞の動きを抑制します。

なぜこのような複雑な抑制機構が存在するのでしょうか?

おそらく痛みは、ある程度が大脳に伝われば良く、過度の痛みは私たちにとって苦痛であるために、このような抑制機構が備わっていると考えられます。興味深いことに、モルヒネは、この抑制機構を促進させます(図の青字)。すなわち、脊髄と視床で、痛覚の伝導を抑制し、中脳と延髄では痛覚の抑制経路を促進するという一見相反する作用により、モルヒネは強力な鎮痛作用を発揮します。

なお、最初に記載したようにモルヒネには多幸感を引き起こす作用もあります。その科学的な機構については、次回に説明させていただきます。





心理学の研究でも追試が大切です

前回に引き続き、錯視の紹介からさせていただきます。

図1の左側の図は、クレイク・オブライエン・コーンスweet錯視と呼ばれているものです。

この図は、右側の図を回転させて作成しています。扇形の部分のみが黒でその他の部分が白ですが、中心から周辺に向かう途中で扇型の片方が変形し、白の部分が少しずつ多くなり、その後逆に黒の部分が多くなってまた少しずつ元の扇型に戻っています。

これを回転させた場合、元の扇形の部分では、中心部でも周辺部でも白の領域と黒の領域の割合が同じなので、同じ濃さのグレーになるはずですが、そうは見え、中心部の方が



図1. クレイク・オブライエン・コーンスweet錯視
 (ラトリフ、1972)

が白っぽく見えます。この錯視には、一旦白くなって急激に黒くなる境界部分でその違いを強調する「対比」の現象が起きています。

そして、境界の内側では境界近くのより白い部分と中心のグレーの部分があり、境界の外側では境界近くのより黒い部分と周辺のグレーの部分がありますが、それぞれの違いを過小評価する「同化」という現象が起こっています。そのため、

中心のグレーは白い部分に引っ張られてより薄いグレーに、周辺のグレーは黒い部分に引っ張られてより濃いグレーに見えています。同じ濃さのグレーだと言われても異なっているようにしか見えませんね。

この錯視が載っていた論文の中では、この錯視は陶磁器などに風景を描くときに利用されているとして、図2が紹介されていました。

確かに月の部分はその周辺より明るく見えます。同じようなものは自分でもできるのではないかと思って私が鉛筆で写真に落書きしたものが図3です。当時大学生でしたので、40年以上前のものですが、結構上手くできたので覚えており、最近探し出して学生に授業で見せています。

だいぶ前置きが長くなってしまいましたが、論文や教科書に書いてあることを自分で確かめてみるのが大切だということを言いたいのです。

一般に科学の世界では、再現性が重要なものの一つとされています。つまり、論文等で発表した研究成果が確固とした研究成果として認められるためには、他の研究者がその論文と同じことをして同じ結果が得られることが必要になります。



図2. 図1の錯覚を応用した陶磁器(ラトリフ、1972)



図3. 著者の学生時代の落書き

少し前のスタッフ細胞も華々しく発表されましたが、その後次々と追試の失敗例が報告されて、疑念を抱かれる結果となってしまいました。

革新的な研究の場合、このように世界中の研究者が注目して、追試を試みますが、日々膨大な数の研究成果が発表されますので、全ての研究が追試されるわけではありません。

また、追試を試みても失敗した場合、その一つの失敗だけを研究論文として発表するのは躊躇されることが多いです。その結果、多くの失敗した追試のデータが研究者の引き出しに眠っていることが往々にしてあると言われています。同じ失敗を気づかずにしてしまうのは、研究労力を無駄にしているとも言えます。

さて、私の専門の心理学ですが、厳密な条件統制ができていく人間を研究対象としているためか、論文に書いてあることを確かめようとしても再現できない、追試に失敗することがよく起こります。その典型例が閾下知覚です。これはいわゆるサブリミナル効果で、初期の報告は映画館で観客が見えない程度の短い時間「ポップコーンを食べよ」というメッセージを提示したら、売店のポップコーンがたくさん売れたというものでした。この研究は追試に失敗しており、実際には実験データも十分にとれていなかったということで否定されていますが、その後様々な研究で閾下知覚が生じることが示されています。しかし、実際にこれを確かめてみようとするとうまくいかないことが多いです。そのため、ある大学の先生は学生の卒論のテーマにはさせないという方針をとっているほどです。

もちろん、すべての研究が追試のできない危うい研究ではありません。しかし、一つの研究結果を鵜呑みにするのではなく、興味関心のある研究の場合には、その原著を読んでしっかりした研究かどうか確かめてみることや、類似の研究があるかどうか探してみる、可能な場合には自分で確かめてみるなどが大切になってきます。

私が長年研究してきた顔認識についても、顔認識の特殊性についての考えに大きな影響を与えた論文がありましたが、その研究が出版されてから20年以上経って、その研究の追試ができないことが発表され、顔認識の特殊性についての考えが大きく揺らぎました。

私も含めて多くの研究者が確かめることを怠ったことが研究の進展を遅らせた原因と言えます。

この回で私の連載は終わりますが、学習相談やゼミなどに参加いただければ、ご質問などを受けることができます。気軽にお越しください。



放送大学での学びが私の未来を拓く

全科履修生（人間と文化コース） 木村 成子



私は中学生のころから看護師になりたくて、大学に行きたいと願いましたが、経済的にも学力的にも恵まれず、勤労学生をしながら 26 歳で看護師になりました。

しかし、なりたくてなった看護師でしたが、結婚を機に転勤族の仲間入りをし、子育てに夢中な専業主婦として、気がつくと 12 年の月日が経っていました。子どもが小学生になった頃、施設で看護師の仕事を始めましたが 12 年間のブランクは大きく、命に携わることへの不安がありました。「このまま仕事をしていいのかわか？」「学び直しが必要」と思い、大学へ進学したいと思いつつも、子育て、転勤、時間、金銭面などの壁が立ちばかり、希望を叶える事ができずに過ごしていました。

そんな中、放送大学の存在を知りました。子育て中でもマイペースで時間が確保できる。全国どこでも学べる、学費がお手頃、多くの大学講師が教科書を作成し講義してくれる放送大学。これならなんとか勉強できそう。取れた単位は残る。中退しても、また戻れる。医療系の教科をもう少し学ぶことが出来たら医療現場に立つことへの不安の軽減と自信につながるという。認定心理士の資格も取れたらいい。など、色々な思いを胸に入学を決意しました。そして、面接授業で出会った講師や、多くの学生が、学ぶことの楽しさと意欲を倍増させてくれました。

放送大学では、定年後に入学した方や、教員、大手会社のトップビジネスマン、戦後生まれで高校進学ができずにいた先輩方、大学卒業を目指す若者、老若男女問わず多職種の方が学んでいます。

さらに、十年以上学び続ける学生がいることも珍しくありません。

そういう方々と共に学習を継続している中、私は身近な人から、「大学卒業して何をするの？お金の無駄じゃない。何の役に立つの？看護師の資格で働けるから必要ないのでは」と批判されました。仕事や子育てで思うように勉強が出来ず、試験に合格できなかった場合など、大学を辞めてしまおうかと思うこともありました。しかし、講師や学生の励まし、同じように頑張っている学生の姿に励まされ、大学生活を続けることができました。そして、興味のある教科から学び続けているうちに、多くの単位を取っていました。

入学して 5 年目のある日、大学から「この教科の単位が取れると卒業できますが、合格されたら卒業しますか？」と連絡が来ました。卒業はしたいのだけれども、認定心理士の単位はまだ取れていないことを相談すると、「今回、試験を見送り卒業を延期することも可能」「単位をとり卒業して再入学の方法もある」と説明を受け、私は卒業し再入学することにしました。

そして、再入学をして、不思議な事が起こりました。



看護学生時代の友人や看護師をしている人達へは、放送大学生であることをなぜか恥ずかしくて言わずにいましたが、ゼミに行くと看護学士を目指すために入学した友人とばったり会いました。宮崎県在住の友人や東京都在住の友人から看護学士を目指すために入学をした学生もいるとの連絡もありました。私は、「看護学士の取得は自分には無理」と思っていたのですが、気が付くと看護学士取得に必要な単位が修得できていました。今後、看護学士をとるための手続きを進めていきます。

そして、一番の目標であった認定心理士の資格を取るためには、あと一単位。心理学実験の面接授業を取る必要がありました。その面接授業は、登録希望者が殺到する科目で、抽選が行われるため当選できずにいましたが、2021年度2学期に登録でき、最後の単位を取ることができ、現在、資格申請中です。

コロナ禍で感染対策に追われる医療界、私の働く病院は、未だひっ迫した状況ではありませんでしたが、いつでも患者さんを受け入れることが出来るようにと考えていた時、ゼミで感染症について学ぶ機会がありました。

ゼミの講師から「感染管理認定看護師」を目指してみてもはと言われましたが、「私には無理」「難しそう」と断っていました。

そうこうしているうちに勤務している病院でもコロナのクラスターが起これり対応に追われる事態となりました。対応に対して意見を述べても、資格がないため効力はなく、更に私自身の知識不足もあり、的確に伝えられずジレンマの日々を過ごしていました。



そんな中、在宅医療の現場へ応援に行く機会があり、在宅の現場でも「感染管理認定看護師」の資格取得の必要性を感じました。そして、偶然にも再会した講師から再度、資格取得を勧められ、「需要があるならやるしかない」と思うようになり、ようやくチャレンジすることを決意しました。しかしいざ決意し試験勉強に取り組んでも、なかなか内容を覚えられなかったり、要領が悪かったりしていましたが、講師の手厚いサポートのおかげで、感染管理認定看護師教育課程研修受講資格を得るための受験に、合格することができました。

これまでを振り返ると、学ぶ仲間、講師の指導により持っている力以上の力を出すことが出来たのだと思います。学び続けることで得られるのは知識のみだけではなく、人にも恵まれ、思い描く以上のものを手にすることを実感しました。私の体験を通して、学び始めた後輩やこれから学びたいと考えている方々に、何かを感じとっていただければと思います。

最後に、放送大学の講師をはじめ、職場の方、私を支えてくださる方々に感謝いたします。



視聴学習室・図書室からのお知らせ

◆ 今年が沖縄が本土復帰して50周年を迎えました。NHK朝の連続ドラマ小説「ちむどんどん」で話す沖縄の方言が巷で流行っているとかなんとか・・・沖縄の言葉に興味を持たれている方も多いと聞きます。そこで独特の表現や言い回しが多く、少し変わった日本語が存在する沖縄のコトバについて、いくつかご紹介したいと思います。

沖縄の言葉って面白い!少し変わった日本語あるある3選

洋服をはく・服が狭い

ズボンをはくとは言いますが、沖縄県民は上着や洋服・帽子・眼鏡まで等、体に身に着けるものを履くと表現する人が多いです。洋服は着る!メガネはかける!ですよね!また、洋服や靴が狭い(せまい)など窮屈なことを狭い(せまい)と表現してしまいます(笑)

クーラーが逃げる

沖縄では、クーラーの冷気が外に出てしまうことを「クーラーが逃げる!!」と表現します。クーラーは足がないので逃げたりはしないのだけど(笑)世代関係なく頻繁に使われています。

ピンクい

「外来語名詞+い」の形容詞の造語なのか方言なのか?謎多きこの言葉!沖縄では「あのピンクいサンダルかわいいね!」「あのピンクい(ソファー)で話しましょうか」などの使い方をします。何気なく使っていますが、「い」をつけなくても通用する言い回しも出来るはずなのに不思議ですね。

一言で変幻自在に変化する不思議な方言(・・? 「だからよー」)

「だからよー」「だからねー」「だからさー」

沖縄でよく使われる「だからよー(だからさー)この字面を見ると○○、だから○○のように接続詞として使う言葉なのかな?と思いますね?!

沖縄では接続詞の、だから、ではなく「そうだよね」「私もそう思う」など、同意する時や相槌をする時に使われ、老若男女問わず、いつでも使えるオールマイティーな方言として活用されています。

県外の方からすると、「だからよーの続きはどういう話が来るの?」と思う方もいると思いますが、沖縄の人にとっては、「だからよー」で既に話が完結している場合が多いのが特徴です。

しかし、この「だからよー」と言う言葉、実はとても奥深く、シチュエーションや声のトーン、言い方で伝わり方が変化したり、直訳できない意味をその一言の中に含ませるといった不思議な要素を持つ方言でもあるのです。

例文で「だからよー」

隠されている感情やコトバ

 <p>今日はいい天気だね!海がきれいに見えるね!</p>	 <p>だからよー!</p>	<p>喜 </p> <p>うん、そうだね、晴れて良かった!</p>
 <p>今日は天気が悪いね。海に行きたかったね</p>	 <p>だからよお。</p>	<p>哀 </p> <p>うん、海に行きたかったあ。</p>
 <p>天気予報では晴れるって言っていたのにね</p>	 <p>だっからよ!!</p>	<p>怒 </p> <p>晴れて言っていたのに天気予報のうそつきー!!</p>
 <p>雨やんだけどもう夜になっちゃったね</p>	 <p>だからよー。。</p>	<p>哀 </p> <p>夜にやんでも遅いよ。</p>
 <p>今日は天気悪かったけど次は海に行こうね</p>	 <p>だからよー!!</p>	<p>楽 </p> <p>今日はダメだったけどまた次を楽しみにしている!!</p>

少し極端に例文で紹介しましたが、「だからよー」のコトバの中に喜怒哀楽があり、コトバの裏には文章が見え隠れしています。同じコトバなのに喜怒哀楽!まったく意味の違う文章がある!おもしろいですよね!♪

※もちろん、ただの相槌で文章がない場合もありますのでご注意ください!





沖縄本土復帰 50 周年！沖縄本愛読しよう！

～ 沖縄文化と言語編 ～



沖縄言語やうちなーぐち・文化などの関連本コーナーを設けました♪

沖縄学習センター視聴学習室・図書室では沖縄に関する書籍が約 300 冊配架されています。
 本土復帰 50 周年を迎え、大きな節目と始まりが交差する 1 年になりそうです。
 沖縄から考える平和、そして歴史、郷土の貴重な方言・文化などに触れる一日を学生のみなさまに提供したい思いから沖縄本コーナーを設置しました。
 今回はうちなあぐちや沖縄語に関する本を 5 冊紹介いたします。ぜひ足をお運びになり、多くの書籍を読んでもらえるとう嬉しです(*ω*)

おすすめ

沖縄語の入門

沖縄の言葉を研究しているヤマトウンチュ（本土の人）と、沖縄で生まれ、古い文化に興味を持ちながら育ち、方言研究の道に進んだ二人の若者が作った、沖縄言葉の案内書です。
 言葉がわかれば、沖縄は底なしに面白い。沖縄が好きならすべての人に送る、日常会話から民謡・古典までのうちなあぐち講座。いっそうわかりやすくなった改訂版で添付 CD には前例文と琉歌・民謡・歌劇・組踊ほか収録されています！



CD 付きてわかりやすい♪

西岡敏 著
 仲原稯 著
 白水社



沖縄語辞典

名桜大学教授・琉球大学名誉教授の内間氏 沖縄国際大学の名誉教授の野原氏。2 人の優秀な編集者の沖縄に対する熱い思いと深い知識で一般者にも使いやすいカタカナ表記を用いてコンパクトにまとめた 1 冊！

那覇方言から現在の 60 歳以上によって日常的に使われている 8000 語を収録



内間直仁 編著
 野原三義
 (株) 研究社



うちなあぐちへの招待

うちなあぐちの魅力満載！多様な切り口で豊富な世界を紹介。

- ・うちなあぐち入門
- ・沖縄と奄美の方言
- ・宜野湾方言
- ・若者言葉
- ・沖縄方言の語史
- ・先学の方言学

他

若者言葉傘をかぶる(傘をさす)などいろいろな例があり面白い！



野原三義 著
 沖縄タイムス社
 地方・小出版流通センター



しまくとぅばルネサンス

琉球諸島(奄美沖縄地域)における伝統的な言語が消滅の危機に瀕し、それらをいかに受け継ぎ、後世に伝えていくかが喫緊の課題となっている。沖縄では 2006 年に「しまくとぅばの日」が条例化されており、またユネスコが 2009 年に「奄美語」「国頭語」「沖縄語」「宮古語」「八重山語」「与那国語」を危機言語に指定して継承への取り組みを促すなど、保存継承活動は活発にはなっているが効果は不明な部分が多い。
 「しまくとぅば」あるいは「地域語」をめぐる現状と課題について、「言語」の視点のみならず、「芸能」「文学」「教育」「文化交流」といった様々な分野から考察を行い、琉球における言語復興運動について考える 1 冊です。



話題沸騰

西岡敏 発行者
 沖縄国際大学公開
 講座委員会編集
 東洋企画印刷



沖縄まるごと大百科

沖縄まるごと大百科シリーズの沖縄の言葉と文化編です。
 美しい響きを持つ沖縄方言とそのルーツについて、また、織物・漆器・沖縄舞踊などの文化をあざやかな写真で紹介しています。

- ・沖縄の言葉
- ・沖縄の昔話と芸能
- ・沖縄の工芸
- ・作ってみようコーナー

沖縄の言語や文化は宝！魅力満載です。



前原信喜 監修
 吉田忠生 文・写真
 ポプラ社



復帰後世に伝えたい「アメリカ世」に沖縄が経験したこと

戦後 27 年続いた「アメリカ世」とはどんな時代だったのか。
 「通貨切り替え」「琉米親善」「強制土地接収」「高等弁務官」…
 そして「沖縄返還」「不発弾処理」まで、時代のキーワードを手掛かりに「沖縄がアメリカだった」頃を浮き彫りにする。

アメリカ世になる前の昔懐かしい沖縄の風景を見たいという方には朝日新聞出版発刊の沖縄 1935 年という写真集もオススメです。(こちらにも配架しています)



池間一武 著
 琉球プロジェクト



また、書籍だけでなくインターネットでしまくとぅば学習サイト等を検索！いろいろなサイトがあって面白いですよ！

2022年度 第1学期 ゼミ開講のお知らせ

沖縄学習センター客員教員の先生方による無料のゼミを開講します。
様々な分野を学ぶ絶好のチャンスです。学生のご参加をお待ちしております。

申込方法

お申込みはメールのみ受け付けます。お電話での受付は致しません。
ゼミに関するお知らせ等は全てメールで行います。
以下をご記入のうえ、(okinawa-zemi@ouj.ac.jp) までお申込みください。
① タイトル：〇〇先生のゼミ申込について
② 氏名（フルネーム） ③ 学生番号 ④ メールアドレス ⑤ 希望のゼミ名
※新型コロナウイルス感染状況により Zoom へ変更する場合があります。

受講料：無 料

※沖縄学習センター所属の学生対象

受付期間：各ゼミ開講の1週間前まで



知って徳する感染予防策

大湾 知子先生 土曜日 14:00 ~ 16:00 <全3回>

定員 10名

日程
(全3回)

8/6
8/13
8/20

感染とは？感染症とは？予防策とは？膀胱炎？尿路感染症とは？など私たちの日常生活のなかで話題にされます。基本的な感染源、感染経路、感受性などを知っていると、感染予防・感染防止に役立てられます。日常生活に良いヒントも得られる「知って徳する 感染予防策」ゼミで学び、楽しく生活のなかで活かしましょう。



脳の健康増進に関するゼミナール

高木 博先生 日曜日 10:30 ~ 13:00 <全5回>

定員 10名

日程
(全5回)

8/14
8/21
8/28
9/4
9/11

脳の健康増進の身近な問題について、みなさんと楽しく議論する場としたいと考えています。適宜、最近の脳の健康についての研究に関するトピックスを紹介します。皆さんの参加を心からお待ちしております。

ゼミ受講生の方にはメールアドレスを開示しますので、わからないことなどは直接メールでも対応したいと思います。親近感あふれるゼミにしたいと思っています。

終了の
ゼミ

森山克子先生、大城賢先生、尚真貴子先生、遠藤光男先生、古川卓先生のゼミは終了しました。

◆◆◆ 客員教員による学習相談 ◆◆◆

曜日	相談対応日時	担当教員	専門分野
火	10:00~13:00	森山 克子 (前琉球大学准教授)	給食管理、調理学、食育
水	10:00~13:00	山本 秀幸 (沖縄リハビリテーション福祉学院長)	生化学、薬理学、神経化学、栄養生化学
	13:00~17:00	大城 賢 (琉球大学名誉教授)	英語教育学
木	10:00~13:00	尚 真貴子 (沖縄国際大学総合文化学部教授)	日本語教育
	13:00~17:00	遠藤 光男 (琉球大学名誉教授)	認知心理学
金	14:00~17:00	古川 卓 (琉球大学保健管理センター教授)	臨床心理学
土	13:00~17:00	大湾 知子 (琉球大学医学部准教授)	成人看護学、感染看護学、尿失禁看護学
日	10:00~14:00	高木 博 (琉球大学医学研究科准教授)	脳科学、理論生物物理学